

並は断乎ストは實行す。本部、地区、支部の連絡完全。各支部失勝を知る人は断じて飯りずと決意す。

▲ 電車青山、元氣益々旺盛。何等變り有きも左の如き事実と報告する。

スキヤツプが或食堂へ鞆かけたま、入って来て盛に飲んでゐるのを見で過日、の警理で解雇されたり。運営が食堂に恵度居合せ、「あなたは如何一たのござ向ひかけ」とベラ棒に骨が折れて此の位平氣だと云ふ乍ら鞆の金を自分、墓口に入れ、平氣の平左でその保出隊所に入つた。

芝浦工場、芝区在勤軍人会、茨区青年団、市立正訪陳情青年団員全員下車する。遂報勅に意向斗争を統合し、争議の勝利は断乎頑張る。重病者送続々詰めかけ左だめで飯宅さすに困難だ。基金五円追加徵收、当司が如何に切り崩そうとしても団員は胡らかで元氣だ。奴等は持久戦に備へたため、傭員の募集をやつてゐるが、本部は此の阻止運動と統一的に行はれたい。愈々争議らしくおつて来たが、頑張りはこれから、總制調停には施されぬが、万一千の場合には大澤压案撤回を絶対に押し通す。ストはそれまで断じて補給手ての、凱工、南千住団員の家族は元氣一杯で事すを忘れて最後迄戦つてくれと却つて激励され計向隊は感激す。争議団は茨城県にあり元氣旺盛首脳部の健斗を望む躍躍、緊張、

以上

以上

電車理事
勞働課長和九年九月廿二日(午後六時三十分)
務
警視廳特別高等警察部勞働課
市電第議二關スル情報(第六六報)

9.9.14
5854

一、東交首脳部、指令其ノ他發行

十二日、午前十時東交首脳部於テ指揮第廿五號公書

記局於テハスト情報第十四報、後行各支部宛配達セリ

二、東交本部ノ斗争ニ上リス發行

○牛塚、山下へたゞり我等の勝利確實だ

○確信を持つて義城を續けろ!

○速攻を勝利せよ! 全國に應援の烽火